

(11)

中高生が本の魅力紹介

田辺で「ビブリオバトル」

中高生が面白いと思った本の魅力を紹介する「ビブリオバトル」が、田辺市東陽の市文化交流センター「たなべ」で11日に、同市新庄町のビッグ・ユードで12日に開かれた。

11日は市立図書館の主催。市内の中学生5人が5分間で発表し、観戦者34人が「最も読みたくなった本」を基準に投票した。

生徒は本のあらすじや面白かったところ、感想を交えて聞いた人が読みたくなるように発表。「主人公の成長が見どころ」「物語に入り込んで読むことができる」などと説明し、発表後は観戦者からの質問に答えた。

投票の結果、優勝は恩田陸

の「月の裏側」を紹介した。上秋津中学校2年生の西田百萌日さん(14)に決まった。西田さんは「発表はすごく緊張した。本の魅力がちゃんと

伝えられたのでうれしい」と喜んだ。

県立図書館が主催した12日のビブリオバトルには、田辺市内の高校生6人が参加。星新一の「星新一ショートショート 七人の犯罪者」を紹介した、田辺工業高校3年生の田嶋裕也君が優勝した。優勝した2人は12月10日、和歌山市の県立図書館で開かれる決勝大会に出場する。



読んでほしい本の魅力について語る中学生(田辺市東陽で)